

令和8年
2026年

2月19日
木曜日

第11894号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料（前納）
年間 82,080円
（税込み）
6カ月 42,120円
（税込み）

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



- ▶ [25年の年末商戦を振り返る]卸売業者…P2～3
- ▶ [USDA需給予測]26年食肉生産総量年計は1・2%増か、25年は下方修正され0・5%減……………P4
- ▶ 25/26年度の穀物生産量は消費量を上回る見込み—USDA報告……………P5
- ▶ 伊藤ハム「元祖あぶり焼」シリーズから2品を新発売……………P5
- ▶ [POSランク1月ハム製品]「朝のフレッシュロースハム」が首位……………P5
- ▶ ニチレイ新社長に嶋本氏、大櫛氏は代表取締役会長に……………P6
- ▶ ニチレイフーズが営業管理・物流管理の子会社「ニチレイビズネクスト」を設立……………P6
- ▶ 丸大食品「甘酢肉だんご」を発売……………P6
- ▶ [POSランク1月ソーセージ製品]「シャウエッセン」が首位……………P6
- ▶ 伊藤ハム、「燻工房」シリーズから初となる「あらびきポークウインナー」を新発売……………P7
- ▶ 宮本むなし、アプリ会員限定「黒毛和牛のすき焼き定食」特別値引きキャンペーンを開催……………P7
- ▶ 餃子の王将、「新極王 人気3品ジャストサイズセット」期間限定で販売……………P7
- ▶ ハム製品1月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次……………P8
- ▶ ソーセージ製品1月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次……………P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]18日……P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]18日…P11

注目のヘッドライン

[25年の年末商戦を振り返る] 卸売業者

食肉通信社では、このほど食肉関係事業者に対し、2025年の年末商戦の聞き取りを行った。最大9連休の長期休暇による帰省・自家需要が追い風となった。

…詳細はP2～3

[USDA 需給予測] 26年食肉生産総量年計は1・2%増か、25年は下方修正され0・5%減

…詳細はP4

銘柄牛肉ガイドブック'25

多岐にわたる情報を網羅

生産 と畜 流通

380
ブランド
以上

定価 B5判/258頁
2,500円

食肉通信社



日本全国
380
ブランド以上
収録

株式会社 食肉通信社

【25年の年末商戦を振り返る】卸売業者

【東日本卸】利益は若干減少か、売り上げは好調に推移

首都圏の大手卸に聞き取りを行ったところ、今回の年末商戦は売り上げの面では前年実績を上回ったものの、相場高から利益面では苦戦した企業が多かったようだ。クリスマス商戦は平日で、また気温が高かったこともあり、特に目立った動きはなかったもよう。売上高については前年比1~5%程度上回った、または下回ったと回答した企業に分かれた。

相場高の影響で売り上げ自体は上がったという回答が目立ったが、半面、お客がついてこれず伸び悩んだとの回答もみられた。

また例年より「高単価品が動いた」「首都圏の駅近くの店舗で販売を伸ばした」との回答も。部位についてはモモ系、特にウチモモの需要は高かったものの、三角バラなど焼き材は弱かった。また、全体的にローストビーフは好調だったようだ。

昨年、東京市場の枝肉相場は11月から年末に向けて順調に上げた。市場が年明け6日までなく、その分を確保、また納品するためぎりぎりまで荷が動いた。和牛は4等級の需要が高まり、5等級を押し上げた。また、交雑牛B3も高値相場が続き、12月の加重平均は3年連続前年同月を上回った。

年末商戦3日間の売上高は前年比1~5%増との回答が多い。要因には、相場高や交雑牛の売り上げが増えたことを挙げたところが多かった。家でぜいたくに過ごす消費者も増えているようで「例年に比べるとカタ系が動いた」「すき焼き用の需要が増加」「贈答用は減ったが、自宅用の購買が増えた」などの回答も目立った。鍋やローストビーフ用にウチモモ、ランイチ、ウデなども好調だった。食肉専門店では高級部位が多く動いたようだ。

半面、予想以上の相場高となり、お客がついてこれず伸び悩んだとの回答もみられた。ホテルやレストランなど外食向けも、忘年会や新年会で回復をみせたが、インバウンド需要の低下や仕入原価の高騰などにより不振だったもよう。

利益面では1~5%減との回答が目立つ。「販売量は増えたが、枝肉の高騰で例年並み」「想定以上の相場高となり、転嫁し切れず、利益を圧迫」など相

場高が要因となっている他、「乳牛の数量が足りず、利益が減少」とする回答もあった。

年始は鍋物や煮込み用にモモやウデ、スネなど安価な部位の需要が高まった。一方、和牛ロースやカタロースは量販店や外食向けの需要が低下し、一気に荷動きは鈍化した。

新潟県の卸ではホテル・旅館への納品は前年並みとなった。年末であってもインバウンド需要が期待できない地方都市では値頃感のある商材が中心で、売り上げも前年並みで推移。焼き肉店向けは昨年を上回っているものの、物価高騰の影響で節約志向が強まっていることから、希少部位など付加価値を付けた商材を提案した。クリスマス商戦も前年並みで推移した。

栃木県の卸では、外食やホテルに関してはインバウンドによる需要増を期待したものの、前年並みとなった。小売店からの和牛の引き合いが強くなり、中でもスライス商材が堅調に推移。また、焼き肉店や居酒屋は好調に推移したが、高級部位の動きは鈍く、値頃感のある商材が中心となった。量販店向けは国産豚肉のスライス商材、国産牛肉のすき焼き用が前年を上回った。

飲食向けなどをメインにする東京都の卸では、前年比では売上高で微減となった。飲食業態では、好調な店舗とそうではない店舗の二極化が進んでいることを実感しているという。また、年末の書き入れ時も人手不足のため、ランチ営業ができないというケースもあり、人手不足が深刻化していることがうかがえる。

牛肉では、国産ではステーキ用のリブロース、ヒレ、ローストビーフ用のランプなどの動きが良かった。一方、輸入ビーフは米国産の供給減少、豪州産の価格上昇に加え、為替の円安が進行し、扱い自体を減らしている。ショートプレートやひき肉などは一部取り扱うが、以前のようにストリップロインなどは取り扱いをやめている。

神奈川県では12月の売り上げは増加。国産豚肉の取扱量が増加したことが要因とされる。牛肉は年末にかけて、すき焼き用としてカタロースが多く出た。また、ランイチも需要が高かった。一方で利益は

減少し、相場が影響したといえる。

別の神奈川県卸はインバウンドの増加により、売り上げは増加。牛肉はロイン系の部位、豚肉に関しては焼き肉用にバラが好調だった。人手不足により、商品の仕込みなどに影響が出てしまったことで、利益は減少した。

国産豚肉をメインに取り扱う神奈川県の卸では、全体的な売り上げについては前年を上回った。ただ、仕入価格が上昇しているため、全てを価格転嫁することも難しく、利益面については前年をやや下回った。

スペイン産豚肉の輸入停止により、一部で国産、特にバラなどへの代替需要もあったが、価格帯が大きく異なることもあり、限定的だった。飲食店の荷動きも、やはり年末は牛肉が中心となっており、一部でローストポーク用などに引き合いはあったものの、豚肉自体は消費がそれほど上がっている感触はなかった。

南関東の卸ではホテル・レストランを中心に卸を行っているが、12月は昨年同月比で売上高約20%増だった。値上げも行ったが、販売量も前年を大きく上回った。和牛のロイン系は特に良く、モモ系の動きも良かった。全畜種共に満遍なく売れ、売りづらかった、あるいは前年を下回る商品はなかった。

クリスマスから年末までも良かったが、12月前半から中旬までも前年を上回って推移。コロナ禍前の19年12月と比較しても売上高で40%増となった。原価高騰による値上げ分もあるが、物量的にも19年を大きく上回った格好だ。

【西日本卸】インバウンド苦戦、利益面では改善傾向に

西日本(九州を除く)の食肉卸への聞き取りでは、売り上げが「前年並み」「良かった」がそれぞれ3割、「悪かった」が4割となり、どちらかという悪かったようだ。

悪かったという理由としては、高市首相の台湾有事発言を受けて中国人観光客が減少していることが要因として多く挙げられた。特に観光地である京都の店舗が大きな影響を受けたようだ。

京都に限らず、西日本もインバウンド需要による下支えを強く得ており、欧米からの顧客は増えているよ

うだが、カバーし切れなかった。大阪・兵庫向けの卸は「神戸ビーフ」の需要が下落したとしており、これもおそらくインバウンド減少によるものと思われる。良かったとした回答では、得意先の増加が主な要因として挙げられた。

売れ筋の部位は、和牛では低価格志向や赤身志向を受けてモモの売れ行きが特に良かった。次いでスライス需要が高かったため、カタロースが続いた。交雑牛・乳牛は使いやすい価格帯の赤身ステーキ需要としてヒレの売れ行きが良かった。

豚肉ではスライス需要・カツ需要によりカタロースの売れ行きが良かった。近年はバラスライスの人気が高かったが、相場が上がり過ぎてしまったため、扱いづらくなっている。

売りづらかった部位は、圧倒的に和牛サーロイン、リブロースが挙げられた。低価格志向、赤身志向の中で、これらの部位は逆風が強い。焼き肉需要もあまりなかったことから、三角バラ、ブリスケなどの売れ行きも芳しくなかった。

利益面では牛肉の利益は増加傾向だった。行政の「和牛肉需要拡大緊急対策事業」が広範囲に活用しやすい事業となっていたことから、これの活用による利益コントロールができたこと、国産が高かった分、輸入ビーフを代替提案したことなどが挙げられた。

また、急速凍結機を有する企業では、9月までの和牛相場が低迷していたことから、それまでに冷凍在庫を確保することで相場が上がる前の仕入値で販売できたとしている。

豚肉の利益は前年並みが多かった。相場は高かったが、前年も高値相場だったことが影響している。むしろ前年よりは安かったことから、そこまで厳しい結果ではなかったようだ。ただ、スペイン産豚肉の輸入停止で相場高が予想されており、この先について不安視する意見がみられた。

今回の年末商戦では、中国人観光客の減少や和牛相場の急激な変動もあり、予想を超えることも多く、市場原理に左右されるイレギュラーな出来事に対応が難しかったようだ。食肉においては大手集中の傾向もみられる中、小規模事業者にとって厳しい環境が続いており、事業存続のためにも幅広い行政の対応に期待したいところだ。

[USDA 需給予測]

26年食肉生産総量年計は1・2%増か、25年は下方修正され0・5%減

米国農務省(USDA)は現地時間17日、食肉などの需給予測(表参照)を発表した。それによると、2026年の総量は上方修正され1083億6300万ポンド(前年比1・2%増)となった。1~3月は264億8千万ポンド(前年同期比0・4%増)で、4~6月は266億6200万ポンド(1・0%増)、7~9月は273億2700万ポンド(1・7%増)、10~12月は278億9400万ポンド(1・6%増)と予測している。

牛肉生産予測は、前月より1億8500万ポンド増加し、259億2千万ポンドに上方修正された。これは、牛のと畜頭数の増加および予想よりも重かった枝肉重量が繰り越されたことによる。価格は最近の上昇を受

けて引き上げられた。牛肉輸出予測は24億2500万ポンドで据え置かれている。また、豚肉生産量は282億7500万ポンド(前年比2・5%増)に上方修正された。

25年の食肉生産総量は前回から10~12月が下方修正され274億6700万ポンド(前年同期比0・1%増)となったことから、1070億9300万ポンド(前年比0・5%減)に下方修正された。食肉別にみると、牛肉の年間生産量は上方修正され260億100万ポンド(3・6%減)、豚肉も上方修正され275億7700万ポンド(0・8%減)、ブロイラーは下方修正され480億300万ポンド(2・1%増)

米国の食肉需給予測(2月17日現地公表)

	25年予測	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	26年予測	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	
生産量	牛肉	26,001	6,543	6,453	6,359	6,646	25,920	6,360	6,440	6,475	6,645
	(前年比)	96.4%	99.8%	95.4%	93.8%	96.6%	99.7%	97.2%	99.8%	101.8%	100.0%
	豚肉	27,577	6,956	6,706	6,614	7,301	28,275	7,060	6,840	6,900	7,475
	(前年比)	99.2%	98.1%	99.9%	97.6%	101.3%	102.5%	101.5%	102.0%	104.3%	102.4%
	ブロイラー	48,003	11,565	11,885	12,436	12,118	48,500	11,700	12,000	12,500	12,300
	(前年比)	102.1%	101.2%	102.0%	103.6%	101.8%	101.0%	101.2%	101.0%	100.5%	101.5%
	羊肉	134	34	36	31	33	134	34	36	31	33
	ターキー	4,844	1,146	1,181	1,275	1,242	4,965	1,190	1,200	1,275	1,300
合計	107,093	26,369	26,393	26,864	27,467	108,363	26,480	26,662	27,327	27,894	
(前年比)	99.5%	99.4%	99.1%	99.4%	100.1%	101.2%	100.4%	101.0%	101.7%	101.6%	
市場価格	チョイス去勢牛	224.37	205.02	225.22	239.62	227.62	240.25	238.00	238.00	240.00	245.00
	(前年比)	119.9%	113.3%	119.5%	126.6%	120.0%	107.1%	116.1%	105.7%	100.2%	107.6%
	生体豚	68.80	63.59	69.69	77.05	64.87	69.00	65.00	73.00	75.00	63.00
	(前年比)	108.5%	110.2%	103.5%	117.3%	103.1%	100.3%	102.2%	104.7%	97.3%	97.1%
	ブロイラー	124.8	130.8	135.9	121.9	110.5	125.0	120.0	130.0	125.0	125.0
(前年比)	96.4%	102.2%	102.9%	95.7%	85.0%	100.2%	91.7%	95.7%	102.5%	113.1%	
ターキー	135.8	94.8	119.3	156.8	172.2	153.8	165.0	150.0	150.0	150.0	
輸出入量	牛肉輸出	2,568	713	683	582	590	2,425	630	640	575	580
	(前年比)	85.4%	97.1%	87.7%	79.0%	77.8%	94.4%	88.4%	93.7%	98.8%	98.3%
	牛肉輸入	5,394	1,482	1,463	1,249	1,200	5,575	1,550	1,475	1,325	1,225
	(前年比)	116.4%	124.0%	144.6%	103.3%	98.4%	103.4%	104.6%	100.8%	106.1%	102.1%
	豚肉輸出	6,982	1,783	1,699	1,640	1,860	7,135	1,805	1,770	1,670	1,890
	(前年比)	98.0%	98.9%	96.2%	97.8%	99.0%	102.2%	101.2%	104.2%	101.8%	101.6%
	豚肉輸入	1,112	280	275	266	290	1,145	285	285	280	295
	(前年比)	96.9%	94.0%	94.5%	97.1%	101.8%	103.0%	101.8%	103.6%	105.3%	101.7%
	生体豚輸入	6,928	1,774	1,673	1,706	1,775	6,860	1,800	1,690	1,650	1,720
	(前年比)	102.5%	101.5%	96.5%	106.9%	105.5%	99.0%	101.5%	101.0%	96.7%	96.9%
	ブロイラー輸出	6,660	1,628	1,579	1,673	1,780	6,670	1,625	1,585	1,690	1,770
(前年比)	99.7%	95.8%	96.9%	101.0%	104.9%	100.2%	99.8%	100.4%	101.0%	99.4%	
ターキー輸出	417	95	97	110	115	400	90	90	105	115	
(前年比)	85.8%	87.2%	81.5%	82.7%	92.0%	95.9%	94.7%	92.8%	95.5%	100.0%	

単位:量は百万ポンド、価格は牛・豚は百ポンド当たりドル、家禽はポンド当たりセント

25 / 26 年度の穀物生産量は消費量を上回る見込み—USDA報告

農水省がまとめた米国農務省穀物需給報告(現地時間10日)によると、2025/26年度の世界の穀物全体の需給は、生産量が29億7351万t(前年度比4.2%増)、消費量が29億5947万t、(2.9%増)、期末在庫量が7億8818万t(1.8%増)を見込んでいる。

品目別にみると、小麦の生産量は8億4180万t(5.2%増)、消費量は8億2406万t(1.7%増)、期末在庫量は2億7751万t(6.8%増)を見込んでいる。価格は12月末現在、5ドル/bu台前半で推移。1月に入り、米国やロシアの寒波による冬小麦の作柄に対する懸念やドル安などを受けて値を上げ、1月末現在、5ドル/bu台半ばで推移。

とうもろこしの生産量は12億9591万t(5.3%増)、消費量は13億129万t(4.0%増)、期末在庫量は2億8898万t(1.8%増)を見込んでいる。価格

は12月末現在、4ドル/bu台半ばで推移。1月に入り、米国農務省需給報告で米国のとうもろこし生産量が上方修正されたことなどを受けて値を下げ、1月末現在、4ドル/bu台前半で推移。

大豆の生産量は、4億2818万t(0.2%増)、消費量は4億2474万t(2.7%増)、期末在庫量は1億2551万t(1.5%増)を見込んでいる。価格は12月末現在、10ドル/bu台前半で推移。1月に入り、中国の米国産大豆の継続的な買い付けなどを受けて10ドル/bu台半ばまで値を上げたものの、米国農務省需給報告で米国の大豆生産量が上方修正されたことなどを受けて10ドル/bu台前半まで値を下げた。その後、中国需要に対する期待やアルゼンチンの乾燥懸念などを受けて値を上げ、1月末現在、10ドル/bu台半ばで推移。

伊藤ハム「元祖あぶり焼」シリーズから2品を新発売

伊藤ハムは、1996年の発売以来好評を博している「元祖あぶり焼」シリーズが、今年で30周年を迎えることを記念し、鶏モモ1枚肉を使用した「チキンステーキ ハーブ&レモン(80g)」「チキンステーキ 和風てりやき(80g)」(右写真、共に税込み330円)を発売する。

同シリーズは、バーナーで直接あぶる「直火焼製



法」で焼き目を付け、肉の香ばしさを引き立てた人気シリーズ。発売30周年を記念した両商品は、発売当初のブランドロゴを採用する他、鶏モモ1枚肉を使用しており、電子レンジで温めると、よりジューシーな味わいを楽しめる、夕食の1品にもぴったりなチキンステーキとなっている。

【POSランク1月ハム製品】「朝のフレッシュロースハム」が首位

(株)KSP-SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した1月POS/ハム製品売れ筋ランキングによると、伊藤ハム「朝のフレッシュロースハム」(35g×3)が首位だった。

2位は同じく伊藤ハム「朝のフレッシュロースハム」(35g×4)、3位はプリマハム「スマイルUP!ロー

スハム4連」(34g×4)、4位は丸大食品「いつも新鮮 ロースハム 4連」(37g×4)、5位は伊藤ハム「燻工房 ロースハム切り落とし(ヨコ)」(95g)だった。対象店舗1068店舗の総販売金額は4億7990万649円。

ニチレイ新社長に嶋本氏、大櫛氏は代表取締役会長に

ニチレイは17日、取締役会を開催し、4月1日付で代表取締役社長(CEO)に嶋本和訓(しまもと・かずのり)取締役上席執行役員(ニチレイロジグループ本社社長)が就任する人事を決議した。大櫛顕也社長は代表取締役会長に就任する。食品事業統合後の成長戦略を確実に推進し、グループシナジーの最大

化を図るため、経営体制を強化する。

嶋本氏は1972年2月5日生まれ。96年4月ニチレイ入社、2014年4月ニチレイロジグループ本社上海駐在員事務所、21年4月同社執行役員、23年6月同社取締役執行役員、24年4月同社代表取締役社長、同年6月ニチレイ取締役上席執行役員(現任)

ニチレイフーズが営業管理・物流管理の子会社「ニチレイビズネクスト」を設立

(株)ニチレイフーズ(東京都中央区、竹永雅彦代表)は、ニチレイフーズグループの事業運営を横断的に支える機能を集約・高度化することを目的に、2日、営業管理・物流管理の子会社「(株)ニチレイビズネクスト」を設立した。事業開始は4月1日を予定している。

ニチレイフーズは「近年、法令順守やガバナンス、食品を取り巻く物流環境の変化、労働人口の減少や人財確保、女性活躍推進など、企業を取り巻く経営課題は一段と複雑化・高度化している。従来は各拠

点・各部門に分散していた管理機能を、新会社に集約し専門性と生産性を高めることで、課題解決そのものを価値へと転換し、グループの持続的成長に資する体制を構築する」としている。新会社の概要は以下の通り。

商号=(株)ニチレイビズネクスト▷所在地=東京都中央区築地六丁目19番20号▷代表者=松尾哲哉▷事業内容=営業管理・物流管理業務▷設立日=2026年2月2日▷事業開始日=4月1日▷資本金等=資本金3千万円(ニチレイフーズ100%出資)

丸大食品「甘酢肉だんご」を発売

丸大食品(株)は、「甘酢肉だんご 210g」(希望小売価格税込み300円)を3月上旬に発売する。

粗びき感のある肉だんごをノンフライ製法でふんわりした食感に仕上げた同商品は、国産黒酢と本醸造二度仕込みしょうゆを使っ



た、同社こだわりのまろやかな甘酢ダレで味付け。大人はもちろん、子どもも食べやすいサイズ感で、弁当のおかずや、夕食の1品にもぴったりの一品となっている。

【POSランク1月ソーセージ製品】「シャウエッセン」が首位

(株)KSP-SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した1月POS/ソーセージ製品売れ筋ランキングによると、日本ハム「シャウエッセン」(117g×2)が首位だった。

2位はプリマハム「香薫あらびきウインナー」(90g

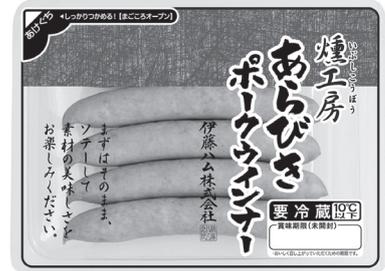
×2)、3位はプリマハム「香薫あらびきウインナー大袋」(480g)、4位は伊藤ハム「グランドアルトバイエルン」(117g×2)、5位は日本ハム「シャウエッセン大袋」(468g)だった。対象店舗1068店舗の総販売金額は11億8462万2966円。

伊藤ハム、「燻工房」シリーズから初となる「あらびきポークウイナー」を新発売

伊藤ハム(株)は、発売以来好評を博している「燻工房(いぶしこうぼう)」シリーズから、「あらびきポークウイナー」(税込み360円)を発売する。

同商品は、シリーズの特長であるスモークの風味を楽しめる他、香りだけではなく、かめばかむほど肉のうまみを堪能できる、ジューシーな味わいに仕上げられており、素材のおいしさを引き出したシリーズとなっている。

いるため、まずはそのままソーして食べるのがお勧め。日常の料理素材としても幅広く使用できる一品となっている。



宮本むなし、アプリ会員限定「黒毛和牛のすき焼き定食」特別値引きキャンペーンを開催

M&Sフードサービス(株)(大阪府大阪市、岡本俊亮社長)が運営する定食チェーン「定食屋 宮本むなし」は、アプリ会員を対象に18日から、「黒毛和牛のすき焼き定食」(通常価格税込み1590円から200円引き)特別値引きキャンペーンを実施する。

同キャンペーンでは「黒毛和牛のすき焼き定食」を200円引き、「黒毛和牛のすき焼き定食 肉2倍盛り」を500円引きのクーポンを同店公式アプリで配信する。期間中何度でも繰り返し使用できるクーポンなので、同商品をお得においしく楽しめる機会となっている。キャンペーン概要は以下の通り。

販売期間=2月18日~3月10日、販売状況により、予告なく販売を中断または終了する場合あり▷販売店舗=定食屋 宮本むなし 23店舗、宮本むなし新今



宮店では販売なし▷販売商品一覧=「黒毛和牛のすき焼き定食」通常価格1590円から200円引き、「黒毛和牛のすき焼き定食 肉2倍盛り」通常常価格2090円から500円引き

餃子の王将、「新極王 人気3品ジャストサイズセット」期間限定で販売

(株)王将フードサービスが運営する「餃子の王将」は2月21日~3月31日まで、「極王(ゴクオウ)シリーズ」の中でも特に人気の高い、「極王酢豚」「極王麻婆豆腐」「極王鶏の唐揚」の3品のジャストサイズを組み合わせたセット「新極王 人気3品ジャストサイズセット」(税込み1571円)を期間限定販売する。

同シリーズは、同店の定番人気商品がワンランク上の味わいになったプレミアムメニューで、今年1月

に「極王酢豚」や「極王麻婆豆腐」「極王鶏の唐揚」などの7品が新登場した。同セットは、3品の単品の合計価格より税込みで200円、お得に楽しめるセットとなっている。



ハム製品1月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

出典:KSP-POS 地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2026年1月 対象店舗数:1,068店舗 品目合計:4億7,990万649円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	伊藤ハム 朝のフレッシュロースハム 35g×3	41,237,496	169,118	243.8	8.6	9.7	56.0
2	伊藤ハム 朝のフレッシュロースハム 35g×4	26,015,602	85,792	303.2	5.4	4.9	30.0
3	プリマハム スマイルUP!ロースハム4連 34g×4	19,858,815	71,806	276.6	4.1	4.1	22.9
4	丸大食品 いつも新鮮 ロースハム 4連 37g×4	19,174,613	67,482	284.1	4.0	3.9	22.3
5	伊藤ハム 燻工房 ロースハム切り落とし(ヨコ) 95g	17,949,118	62,631	286.6	3.7	3.6	63.9
6	丸大食品 いつも新鮮ロースハム 4枚×3	17,101,347	80,356	212.8	3.6	4.6	26.9
7	プリマハム スマイルUP!ロースハム3連 34g×3	16,087,598	71,055	226.4	3.4	4.1	42.8
8	プリマハム ホワイトロースハム 163g	11,827,180	39,235	301.4	2.5	2.2	50.8
9	プリマハム ロースハム 37g×4	11,529,445	47,631	242.1	2.4	2.7	5.0
10	プリマハム 十勝グルメの便り ロース生ハム 100g	10,870,071	37,107	292.9	2.3	2.1	51.7
11	イオントップバリュ ロースハム4連 40g×4	10,442,082	38,357	272.2	2.2	2.2	9.9
12	伊藤ハム 燻工房 ももハム切り落とし(ヨコ) 100g	7,856,631	28,548	275.2	1.6	1.6	55.9
13	信州ハム グリーンマーク ロースハム 55g	7,520,531	27,045	278.1	1.6	1.5	59.5
14	信州ハム ロースハムスライス積重ね 260g	7,488,445	23,261	321.9	1.6	1.3	18.5
15	伊藤ハム 朝のフレッシュ生ハムロース 19g×3	7,074,905	24,468	289.2	1.5	1.4	55.1
16	シジシージャパン Vバック ロースハム 134g	6,746,608	24,087	280.1	1.4	1.4	25.8
17	シジシージャパン Vバック生ハムロース 100g	5,802,055	20,098	288.7	1.2	1.2	23.9
18	イオントップバリュ 生ハムロース 110g	5,589,840	19,093	292.8	1.2	1.1	12.5
19	日本ハム リッチロースハム 54g×3	5,575,232	11,840	470.9	1.2	0.7	29.2
20	日本ハム これは便利 ロース生ハム 17g×3	4,998,243	15,977	312.8	1.0	0.9	51.3
21	日本ハム 彩りキッチン ロースハム 4枚×3	4,579,916	17,900	255.9	1.0	1.0	7.5
22	丸大食品 たっぷり使えるロースハム切り落とし 200g	4,577,750	15,270	299.8	1.0	0.9	37.3
23	シジシージャパン Vバックホワイトロースハム 185g	4,494,214	15,018	299.3	0.9	0.9	21.2
24	伊藤ハム さわやかパック うすぎりホワイトロース 82g	4,409,803	15,182	290.5	0.9	0.9	46.0
25	プリマハム スライスロールハム 4枚×4 148g	3,994,584	14,338	278.6	0.8	0.8	5.2
26	鎌倉ハム富岡商会 熟成ロースハム 63g	3,703,415	9,873	375.1	0.8	0.6	19.0
27	エア・ウォーターアグリ&フーズ 春雪さぶーる 生ハムロース 83g	3,543,596	13,077	271.0	0.7	0.8	17.3
28	プリマハム サラダにうす切りロースハム 56g	3,477,943	17,893	194.4	0.7	1.0	57.3
29	シジシージャパン Vバックしっとりももハム 120g	3,146,122	10,890	288.9	0.7	0.6	22.9
30	丸正フーズ ホワイトボンレス 90g	3,063,476	14,892	205.7	0.6	0.9	4.4
31	イオントップバリュ イオンベストプライス 生ハムロース 10%増量 121g	3,044,364	10,501	289.9	0.6	0.6	12.2
32	鎌倉ハム富岡商会 熟成モモハム 68g	3,034,849	8,086	375.3	0.6	0.5	18.5
33	日本ハム 彩りキッチンロースハム 40g×4	3,006,453	10,024	299.9	0.6	0.6	6.5
34	明宝特産物加工 明宝ハム<丸音> 360g	2,906,501	2,491	1,166.8	0.6	0.1	8.0
35	伊藤ハム しっとりまるやかもも生ハム切落とし 100g	2,779,936	8,656	321.2	0.6	0.5	20.0
36	米久 ロースハムスライス 114g	2,726,224	13,759	198.1	0.6	0.8	11.7
37	シジシージャパン 断然お得 ロースハム 38g×4	2,713,546	9,281	292.4	0.6	0.5	10.4
38	めぐみの農業協同組合 めぐみの農業協同組合 明方ハム 350g	2,694,280	2,570	1,048.4	0.6	0.2	11.9
39	信州ハム グリーンマーク ボンレスハム 使い切り 32g×2	2,673,631	9,826	272.1	0.6	0.6	19.5
40	伊藤ハム 朝のフレッシュチキンハム 38g×3	2,545,440	10,801	235.7	0.5	0.6	18.5
41	プリマハム ぐらし良好 ロースハム 34g×4	2,545,097	9,397	270.8	0.5	0.5	5.3
42	日本ハム 美食の定番 切り落としホワイトももハム 144g	2,430,575	6,545	371.4	0.5	0.4	24.2
43	丸大食品 いつも新鮮ロースハム 4枚×5P	2,278,830	7,848	290.4	0.5	0.5	2.3
44	イオントップバリュ イオンベストプライス もも生ハム切落とし 110g	2,259,503	7,872	287.0	0.5	0.5	11.6
45	伊藤ハム 醇上級 ロースハム 50g	2,210,744	10,464	211.3	0.5	0.6	41.1
46	日本生活協同組合連合会 ロースハム 36g×3	2,192,408	7,624	287.6	0.5	0.4	2.0
47	丸大食品 いつも新鮮ももハム3連 37g×3	2,139,806	9,834	217.6	0.5	0.6	17.3
48	日本生活協同組合連合会 生ハムロース ツインバック 39g×2	2,121,062	8,217	258.1	0.4	0.5	3.5
49	イオントップバリュ ベストプライスロースハム 140g	2,019,950	10,449	193.3	0.4	0.6	4.6
50	日本生活協同組合連合会 ロースハム 83g	1,823,256	7,769	234.7	0.4	0.4	5.9

ソーセージ製品1月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

出典:KSP-POS 地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2026年1月 対象店舗数:1,068店舗 品目合計:11億8,462万2,966円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	日本ハム シャウエッセン 117g×2	185,736,703	477,096	389.3	15.7	13.1	96.4
2	プリマハム 香薫あらびきウインナー 90g×2	159,807,416	570,229	280.3	13.5	15.6	93.0
3	プリマハム 香薫あらびきウインナー大袋 480g	84,423,549	114,059	740.2	7.1	3.1	79.7
4	伊藤ハム グランドアルトバイエルン 117g×2	44,481,210	125,173	355.4	3.8	3.4	77.3
5	日本ハム シャウエッセン大袋 468g	40,453,142	53,379	757.9	3.4	1.5	60.3
6	丸大食品 燻製屋熟成あらびきポークウインナー 90g×2	38,114,851	135,689	280.9	3.2	3.7	74.1
7	米久 御殿場高原あらびきポーク 袋 190g	26,307,988	92,832	283.4	2.2	2.5	35.3
8	日本ハム 豊潤あらびきポーク 80g×2	23,832,705	95,211	250.3	2.0	2.6	46.4
9	伊藤ハム ポークピッツ 71g×2	21,885,331	66,193	330.6	1.9	1.8	66.8
10	フードリエ パリッと朝食ウインナー 190g	19,023,207	69,378	274.2	1.6	1.9	69.7
11	丸大食品 徳用ウインナー やわらかうす皮タイプ 420g	18,328,391	51,068	358.9	1.6	1.4	46.5
12	伊藤ハム ロイヤルポールウインナー 290g	12,863,827	39,057	329.4	1.1	1.1	25.2
13	伊藤ハム 特級あらびきポークウインナー 200g	12,832,717	44,011	291.6	1.1	1.2	34.9
14	伊藤ハム 朝のフレッシュあらびきウインナー 90g×2	11,918,394	45,839	260.0	1.0	1.3	36.1
15	日本ハム あらびきグルメイドステーキ 4個 200g	11,318,601	31,551	358.7	1.0	0.9	49.7
16	伊藤ハム まること美味しいフランクフルト 8本 285g	10,290,748	31,889	322.7	0.9	0.9	66.7
17	フードリエ 家族の定番モーニングステーキ 140g	8,265,981	29,831	277.1	0.7	0.8	63.2
18	丸大食品 徳用 赤ウインナー 186g	7,826,583	26,950	290.4	0.7	0.7	53.3
19	プリマハム お弁当ランドタコさんウインナー 72g	7,403,326	51,097	144.9	0.6	1.4	75.7
20	伊藤ハム 特級あらびきポークウインナー 505g	7,176,304	11,222	639.5	0.6	0.3	15.1
21	日本ハム モーニングサーブ 160g	6,544,095	24,003	272.6	0.6	0.7	54.1
22	伊藤ハム ポークピッツ徳用サイズ 240g	6,522,195	11,623	561.2	0.6	0.3	26.6
23	伊藤ハム ポークピッツ 71g	6,442,393	31,162	206.7	0.5	0.9	62.8
24	日本ハム シャウエッセン シャウスライス 3パック 111g	6,379,909	24,179	263.9	0.5	0.7	74.3
25	日本ハム アンティエ レモン&パセリ 136g	6,267,368	18,425	340.2	0.5	0.5	62.1
26	イオントップバリュ TV 特級あらびきポークウインナー 260g	5,913,712	15,231	388.3	0.5	0.4	8.9
27	丸大食品 串フランク 30g×10	5,600,190	13,536	413.7	0.5	0.4	43.5
28	シジシージャパン Vパック あらびきポークウインナー 260g	5,584,571	16,527	337.9	0.5	0.5	21.2
29	日本ハム シャウエッセン4種のチーズ 94g×2	5,550,320	14,715	377.2	0.5	0.4	42.7
30	信州ハム グリーンマーク 粗挽ウインナー 92g	5,360,781	19,288	277.9	0.5	0.5	48.0
31	丸正フーズ えびの高原 ロングサイズウインナー 220g	5,320,326	19,031	279.6	0.5	0.5	7.1
32	日本ハム シャウエッセン 156g	5,215,530	18,475	282.3	0.4	0.5	4.1
33	日本ハム ウイニーミニ 72g	5,057,749	43,298	116.8	0.4	1.2	53.8
34	シジシージャパン 断然お得あらびきポークウインナー 450g	5,021,620	9,075	553.4	0.4	0.3	18.7
35	フードリエ あらびきソーセージステーキ 300g	4,944,982	12,783	386.8	0.4	0.4	37.1
36	フードリエ やみつきになる辛口チョリソー 150g	4,839,779	16,676	290.2	0.4	0.5	44.4
37	プリマハム ジョンソンヴィル オリジナルスモーク 360g	4,799,009	7,471	642.4	0.4	0.2	53.1
38	銀河フーズ チーズでるソーセージ 63g×2	4,737,575	15,235	311.0	0.4	0.4	19.9
39	信州ハム グリーンマーク あらびきポーク&チキンウインナー 62g×2	4,618,590	16,630	277.7	0.4	0.5	25.1
40	米久 御殿場高原あらびきポーク 640g	4,548,664	4,849	938.1	0.4	0.1	4.7
41	シジシージャパン Vパック 皮なしウインナー 260g	4,537,975	15,074	301.1	0.4	0.4	24.3
42	プリマハム サラダにちょうどいいね。ピアソーセージ 67g	4,448,239	22,662	196.3	0.4	0.6	65.5
43	丸大食品 味の主演ポロニアソーセージ 280g	4,425,140	13,272	333.4	0.4	0.4	40.8
44	丸大食品 燻製屋ウインナー大袋 486g	4,045,052	5,726	706.4	0.3	0.2	11.0
45	フードリエ やみつきになるレモン&パセリウインナー 150g	3,978,362	13,837	287.5	0.3	0.4	44.5
46	丸大食品 燻製屋ウインナーレモン&パセリ 80g×2	3,976,998	14,843	267.9	0.3	0.4	35.2
47	伊藤ハム グルメウインナー 80g×2	3,893,758	18,592	209.4	0.3	0.5	18.4
48	南日本ハム 南薫の詩 ポークあらびきウインナー 145g	3,845,774	15,445	249.0	0.3	0.4	3.1
49	日本ハム ウイニーミニ 72g×2	3,834,522	14,258	268.9	0.3	0.4	32.4
50	イオントップバリュ イオンベストプライス チキン&ポークウインナー 450g	3,800,841	13,213	287.7	0.3	0.4	6.7

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 2月18日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A	高値	3,457	2,494	-	-	-
		安値	2,398	2,253	-	-	-
		平均	2,758	2,378	-	2,046	-
	109頭	頭数	92	16	-	1	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	2,069	-	-	-
	1頭	頭数	-	1	-	-	-
	去 A	高値	3,350	2,652	2,328	-	-
		安値	2,270	2,192	2,263	-	-
		平均	2,656	2,375	2,294	-	-
	168頭	頭数	138	28	2	-	-
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
-頭	頭数	-	-	-	-	-	
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
	去 C -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B	平均	-	1,705	1,609	1,550	-
		頭数	-	7	12	2	-
	雌 C	平均	-	-	-	1,501	-
		頭数	-	-	-	2	-
去 B	平均	1,773	1,702	1,624	1,534	-	
	頭数	1	3	8	1	-	
去 C	平均	-	-	-	-	-	
	頭数	-	-	-	-	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	403 398	717 853	- 220.0	(競り)	(相対)	
				-	20	63

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,288	1,815	1,791	1,711	-
	B	-	1,698	1,717	1,573	1,479
和 去	A	2,562	-	2,036	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	1,106	-
	C	-	-	-	1,104	1,030
乳 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	1,041
交 雌	B	-	1,622	1,607	1,374	-
	C	-	-	1,495	1,440	-
交 去	B	1,798	1,716	1,624	1,587	1,132
	C	-	-	1,527	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	-	650	632	606	540
	安値	-	583	529	410	302
	平均	-	611	582	533	430
	頭数	(-)	(167)	(333)	(216)	(137)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
搬入 相対	高値	-	-	-	-	491
	安値	-	-	-	-	491
	平均	-	-	-	491	491
	頭数	(-)	(-)	(-)	(1)	(19)

[大阪食肉卸売市場] 2月18日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [] は豚規格

	5[極上]	4[上]	3[中]	2[並]	1[等外]
和 雌 A	2,396	2,161	2,055	-	-
(頭数)	(9)	(2)	(1)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(1)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	2,455	2,241	2,106	-	-
(頭数)	(27)	(8)	(1)	(-)	(-)
B	-	2,044	-	-	-
(頭数)	(-)	(2)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	-	1,489	1,534	-
C	-	-	-	1,422	-
交雑去 B	-	1,828	1,588	1,479	-
C	-	-	1,538	1,482	-
豚	563	539	489	409	481

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	2月18日	2月17日	(2月累計)
豚	68,100	69,100	820,500
成牛計	4,650	4,540	52,000
和牛雌	1,230	1,130	12,640
和牛去勢	1,310	1,110	13,290
乳牛雌	660	860	7,990
乳牛去勢	420	360	5,450
交雑雌	520	530	6,310
交雑去	510	550	6,300

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 2月18日

東京	1,599 円	(前日 1,622 円)
大阪	1,408 円	(前日 1,567 円)

[豚・全農建値] 2月18日

上	中	取引頭数	市況
597 円	578 円	1,113 頭	続伸

と畜 売買	牛 104 頭	豚 221 頭	牛概況	もちあい
	牛 75 頭	豚 212 頭	豚概況	続落

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 2月18日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	572 (572)	- (-)	6,078	-	もちあい
仙台 [中]	586 (549)	504 (503)	526	43	反発
栃木 [地]	596 (-)	559 (-)	1,756	60	-
茨城 [地]	601 (590)	571 (562)	1,335	693	続伸
群馬 [地]	594 (591)	525 (514)	2,288	389	小幅続伸
さいたま [中]	589 (569)	583 (546)	108	118	続伸
東京 [中]	611 (605)	582 (581)	717	853	小幅続伸
横浜 [中]	591 (587)	570 (566)	660	660	もちあい
山梨 [地]	666 (697)	568 (670)	176	135	まちまち
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	627 (633)	605 (608)	992	132	続落
京都 [中]	- (641)	- (628)	-	-	休市
大阪 [中]	539 (551)	489 (502)	221	212	続落
神戸 [中]	- (671)	- (694)	135	-	-
岡山 [地]	626 (626)	605 (591)	348	387	もちあい
広島 [中]	588 (582)	556 (545)	213	66	反発
福岡 [中]	591 (604)	564 (580)	555	201	反落

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 2月11日～2月17日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,733,350 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,145	1,209	1,230	1,200	71,499
うで	718	760	815	770	124,747
ロース	1,097	1,143	1,161	1,130	182,992
ばら	1,179	1,221	1,285	1,226	167,490
もも	740	794	799	775	176,368
ヒレ	1,069	1,119	1,242	1,130	7,491
セット	935	1,027	1,054	1,014	1,002,763

◇近畿圏 総重量 861,136 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,112	1,246	1,382	1,251	72,024
うで	681	704	769	715	136,639
ロース	1,080	1,185	1,196	1,161	126,452
ばら	1,155	1,266	1,320	1,253	159,191
もも	699	721	788	726	190,553
ヒレ	1,157	1,210	1,299	1,211	13,674
セット	900	999	1,097	1,008	162,603

[食鳥正肉日経相場] 2月17日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	761	839	994	190
ムネ	469	524	686	173

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	734	794	1,050	5
ムネ	457	511	610	3

[農水省統計情報部食鳥市況] 2月17日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽ト	手羽キ	ササミ
高値					
安値					
平均	17日分は20日掲載				

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランク判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

■あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男
鏡 晃 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ 牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版 牛枝肉・部分肉の 分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

■知識を豊かにする 食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆ステーションリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します